



北陸砂糖株式会社 様

砂糖、小麦粉、油など食料品の卸売業。1956年の創業以来、地域に根差して、お客様の食に関するご要望に応じています。柔軟で、きめの細かい物流対応が強みです。

導入事例 勤怠管理システム

手作業による精神的負担から解放！

シンプルな勤怠管理の方法とは？

既存の設備を活用することで、勤怠管理システムをスムーズに導入し、よりシンプルな管理業務を実現した成功事例をご紹介します。

取材協力
 経理総務担当 総括次長
 稲垣 孝子 様

導入事例
 完全版を見る



課題

- ・ 勤怠管理の業務効率化
- ・ 勤務実績に即した正確な給与支給
- ・ 社員の勤務状況に対する意識向上

効果

- ・ 期日に迫られるプレッシャーがゼロに
- ・ 信頼性の高い勤務実績が集計可能に
- ・ 勤務状況がいつでも参照可能に

— 検討のきっかけを教えてください。 —

昨年、社屋入口に検温器を設置したことがきっかけです。社員は出退勤時に体温を計測。「検温器に記録される計測時刻＝出退勤時刻」として活用できれば、社員に負担なく、リアルタイムな勤怠把握ができると考えました。

— どのような課題をお持ちでしたか？ —

勤怠管理業務を効率化し、勤務実績を正確に記録・管理したいと考えていました。

出退勤はタイムカードに打刻、締め処理は手作業で



した。勤怠締め後、タイムカードを見ながら各社員の勤務時間を手計算してExcelに記録し、申請諸届と勤怠実績を見比べて間違いがないか目でチェック。毎月半日程度はかかっていましたね。給与計算・支給の期日に追われながら、約1～2営業日以内に、50数名分のデータを私が一人で集計しなければいけません。もし勤務実績の計算間違いがあれば、給与計算の結果も違ってしまいます。作業にかかる時間以上に精神的な負担を感じていました。

— 採用の決め手を教えてください —

当社が以前から利用している、HCSさんの「給与システムとの相性が良い」「柔軟にカスタマイズできる」点です。

勤怠管理と給与のシステムが連携できて、就業規則に沿った労務管理をシステム化できるのは大きなポイントでした。

「体温計測時刻を、勤怠実績として流用したい」とHCSさんに相談したところ、勤怠管理システムに取り込む方法を検討し、手順も作成していただきました。

— 効果はいかがですか？ —

20日締め後に毎月半日ほどかかっていた勤怠締め処理が、15分程度になりました。残業時間の計算や、打刻と申請の不整

合チェックはシステムがしてくれます。時間短縮以上に、期日や計算間違いのプレッシャーから解放されたのは大きな効果ですね。精神的に楽になりました。

また、残業時間の手計算がなくなったおかげで、勤務実績に応じた給与を、間違いなく支給できるようになりました。

— 今後の展望を教えてください。 —

以前は、勤怠締め処理の手続きが煩雑で、別の誰かに作業をお願いすることができず、属人化の状況でした。今は勤怠管理システムのおかげで、手続きがシンプルになり、作業を引き継ぎやすい環境になりました。今は人材の問題などですぐには取り組めませんが、近い将来、経理総務部門の人材を育成して属人化を解消し、何かあったとしても業務継続できるようにしたいですね。



会場 / オンライン開催

明日起こるかもしれない、大災害・サイバー攻撃。



参加
無料

BCP対策の見直しを！ ネットワーク・ITインフラ改善セミナー

～いつ・いかなる時も、業務を継続できますか？～

近年は、自然災害だけでなく「パンデミック」「サイバー攻撃」も増加。事業停止・遅延など、企業を脅かす存在に！

また、「『ITインフラ整備』『業務標準化』の取り組み停滞が、事業停止に直結する！」と考える企業が増加。ネットワーク・ITインフラ改善の重要度が高まっています。

「あらゆる脅威に備えたいけど、**どのよう**に進めれば良いか分からない・・・。」といった、悩みを解決するヒントを得られるセミナーです。

1：BCP対策における「ITインフラ整備」「業務標準化」の重要性

2：企業活動のライフライン「ネットワーク・ITインフラ」整備によるBCP対策

3：BPOサービス活用でバックオフィス業務標準化！

詳細・お申込はこちらから >>



オンライン (Zoom) 開催

11/30 水 14:00～

会場開催

<福井会場>

11/29 火
14:00～

<金沢会場>

11/30 水
10:00～

<富山会場>

11/30 水
14:00～

北陸企業のIT活用事例から
課題解決のヒントを毎月GET!



メルマガで、貴社に役立つ情報をお届け！

- ①毎月、最新の事例をご紹介します！
- ②お客さまがIT活用に成功した事例集を配信中
- ③その他、コラムやイベント情報などをお知らせ

3分で完了！メルマガ登録はこちら



HCSメルマガ登録

検索

<https://www.hcs.co.jp/e-magazine>

HCSのよこがお

コーポレート本部 人事部

いいだ りえこ
飯田 理恵子 さん

い職場をつくりたいですね。



Q. 業務内容を教えてください。

福利厚生に関する業務を担当しています。今年度は、「とやま女性活躍企業」の認定、子育てサポート認定である「くるみん」の取得申請業務に携わりました。他にも、社員が仕事と育児を両立できるよう「育児・介

護休業法改正」について動画を配信。理解が深まるよう、伝え方を工夫しました。

最近は「女性活躍」がテーマのセミナー等にも参加し、刺激をもらっています。今後、社内の実態を把握し、課題改善に努め、社員にとってより働きやす

Q. 趣味は何ですか？

動物のイラストを描くことです。はじめたきっかけは、大学時代のコンテスト。最近では、グッズを製作し、ハンドメイドイベントに出店しました。来年も出展を予定、とても楽しみにしています。

編集後記

先月から、全国を対象とした政府の観光需要喚起策「全国旅行支援」が始まりました。観光地には大勢の旅行客が訪れ、かつてのにぎわいを取り戻しつつあります。まだ油断はできませんが、明るい話題にホッとします、今日この頃です。

本号では、勤怠管理業務の効率化が「業務標準化」のきっかけにもなった事例をご紹介しました。BCP対策における課題の一つでもある「業務標準化」。11月開催予定のセミナーでは、人事・労務管理業務を取り上げ、課題解決に成功した事例をご紹介します。ぜひご参加ください。(やまだ)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : <https://www.hcs.co.jp/>